

AI時代 礼儀とマナーが だからこそ、 企業ブランディングの 基礎となる。

無料

礼儀・マナーの
事例紹介
セミナー

ブランディングにおいて
大切なのは、「信頼」。
それは、社員のふるまいから生まれます。

企業のブランディングは、理念やブランドロゴといったものだけでなく、社員一人ひとりの礼儀とマナーが、接触するお客様の心に残るブランドとなります。

メールの書き方、クレーム対応の態度、お客様や社員同士の敬意ある態度こそが、ブランディングの基礎インフラと言えるのではないでしょうか？AI時代だからこそ、礼儀・マナーは、他社と差別化できる最も重要な要素であり、企業ブランディングの見えない資本といえます。

講師

いや
禮のこと教室
代表・礼法講師

Mori Hiyori
森日和先生

京都女子大学短期大学部卒業後、旅行会社等でCEO秘書を務めながら小笠原流礼法・関西支部に入門、総領家三十二世直門・山本菱知氏に師事し師範取得。2009年より秘書経験を活かしマナー講師として活動を開始。2011年に独立し、「禮(いや)のこと教室」を設立。日本神話や歴史、食文化「とともに」家庭の作法を伝え、「尊ぶところ」を基に和作法の教義を広める。その後、上記流派から離れ、2015年からは全国の幼稚園・保育所等で園児・保育者・保護者を対象に少人数教育を実施。また、企業の新人研修や幹部社員への教育、他にも企業トップへのマナー指導などを行う。

日時

2026年
5/14 (木) 18:30~20:00
※交流会は、20:00~21:00

参加費 無料

会場

梅田ダイビルB1F 会議室B
〒530-0001 大阪市北区梅田 3-3-10
梅田ダイビルB1F

交流会

参加費 2,000円(ドリンク・軽食付き)

会場 株式会社ハル 大阪本社(梅田ダイビル11F)

セミナー終了後に
交流会を開催!
ぜひご参加ください!

森先生の研修プログラム事例

- ① 日本の礼儀から生まれる企業価値
- ② 礼儀とマナーは、AI時代の差別化となる
- ③ 社内の礼儀は社外へのブランドをつくる
- ④ 企業のブランドを守るのは広告ではなく態度
- ⑤ 役員自ら学ぶ、ブランド力を上げる礼儀と作法

※ご希望の研修プログラムがございましたら、お問合せください。
お見積りと研修プランをご提案します。

お申込みはこちら

お申し込みフォームに必要事項を入力し、送信ボタンを押してください。

